

議会だより

council reports No.98



日吉保育園児を迎赤米を使ってのもちつき大会（日吉神社）

● 第196回臨時会、第197回定例会を開催 ●

臨時会は昨年11月25日(火)、定例会は12月1日(月)から19日(金)にわたり開催。

臨時会では、議員や市長等特別職の報酬と市職員の給与を削減する条例など5議案が可決されました。定例会では本会議、委員会において慎重に審議を行いました。市政に対してあらゆる角度から一般質問を行い、市民の暮らしを見つめた論戦が展開され、幼稚園実施に関する条例に附帯決議をつけて可決、平成14年度加西市の決算を認定するなど計23議案を可決、認定、または承認しました。

CONTENTS

2~3 主な一般質問と答弁

4 決算特別委員会

5 臨時会・定例会議決結果

6 ちびっ子議員登場・議案第72号付帯決議

ここが聞きたい

市政をただす

一般質問



もっと詳しく!!

もっと詳しく教育問題、
子育て支援、行政評価...
etc聞かせてちょうだ
い。

12月9、10日に行われた質疑・一般質問には、
15人の議員が演壇に立ち、議案や市政全般にわたる
活発な質問が展開されました。
その一部を紹介します。

A 子育て支援の取り組みは。
少子化・核家族化が進み、子育てについても「育児ノイローゼ」や「幼児虐待」等様々な問題が起きている。加西市ではまだ顕著な例はないが、いつ起ころう予断を許さない。そこで、少

Q 出生率の低下が顕著な中で、当市の
子育て支援の取り組みは。

内容にし、0歳児から4歳児までの親子・家族を対象に、火・金にかけてそれぞれ月2回ずつ面接・電話相談を実施している。また、子育てについての相談も、月・金の間で実施し、現在、善防公民館には8グループと2つの自主グループの316人が登録、北部公民館には9グループ、360人が

アマネージャーについても選択肢の1つとしてご協力が得られないかと考えている。そこで、アマネージャーについても選択肢の1つとしてご協力が得られており、アマネージャーの導入は。

A 市民主体のまちづくりを進めるために市民参画の一環として、市民が持たれている知識や経験、余暇時間を利用して、ボランティアスタッフとして施設の案内や公園の草刈、あるいは清掃、植栽等、役所全般のことについてご協力をいただけないかと、スタッフの募集をしたいと考えている。そこで、アマネージャーについても選択肢の1つとしてご協力が得られないかと考えている。

Q 市役所の総合案内係としてアマネージャーの導入は。

フロアアマネージャー



北部公民館子育て学習センターのみなさん

問題行動、不登校児童及び生徒の現況と対策について。
不登校生は全国的な傾向と同じ状況にある。しかし、スクールカウンセラーやヤング

しでも子育て中の親の負担を軽くしたり、親子のきずなを深めたりして、のびのびと子育てをしながら児童の健全育成を推進するために、「子育て学習センター」を善防公民館・北部公民館で開設しておる、加西市全域から募集している。歌・手遊び・親子体操・折り紙・水遊び等を活動内容にして、0歳児から4歳児までの親子・家族を対象に、

A 当市においては喫煙、不良交遊、万引き等の問題が増加傾向にある。対策として各学校の生徒指導担任教諭を中心に全職員がきめ細かな児童生徒理解に努め、定期的に生徒指導委員会を開催し、児童、生徒と話し合っている。さらに大学生や大学院生をヤングアドバイザーとして、学習支援や生徒の話し相手、また、悩みの相談相手にもなっていただいている。

Q 問題行動、不登校児童及び生徒の現況と対策について。

登録されている。いずれも、「子育てインストラクター」を2名ずつ配置し、他市町とも研修や交流を重ね、更に充実させていく。

アドバイザーとの連携により、これまで閉じこもっていた生徒が少しずつ外に出て人と関わりをもてるようになったケースもできている。対策としてはスクールカウンセラーによる相談活動の実施、担任教諭が不登校生の家庭を訪問等、絶えず生徒との関係を保ち、状態にあわせて適応教室への参加を促すなどしている。

一方、保護者へも相談活動を実施し、児童、生徒の再登校に努力している。

組織を母体として、生産者組織を強化し、運営を行っている。計画で、現在、朝市部会とくに農産物直売所補助を行っている。

ファーマーズマーケットは、毎日新鮮で旬の農産物が販売でき、定年退職者など比較的の参加による地域農業の活性化が図れるなどのメリットがあり、また、朝市は週2回で

すが、生産者と消費者の「顔の見える関係」と相互理解が深まるなど、双方に、メリットがある。

ファーマーズマーケットは、JAみらいが事業主体だが、効率的運営について、市も先進地調査を行い情報提供も行っている。朝市部会との調整



生産者と消費者のお互いの顔が見える朝市

JAみらいでは、消費者の食に対する安全・安心志向が高まるなか、地元で生産されたものを地元で消費するファーマーズマーケットの建設が予定されており、朝市部会の

もJAみらいからの要請があれば、積極的に取り組んでいく。市の助成は、平成9年度に農産物直売所補助を行っており、2回目の補助はできないものと考えていたが、現在、三本市にもファーマーズマーケットが建設中であるため、近隣の状況も参考にして、総合的に考えていく。

ケアマネージャー

ケアマネジャーの仕事の内容とその配置状況について

A 要介護者やその家族からの相談に応じて

その方の心身の状況や希望から適切な介護サービスが利用できるように、市町村居宅サービス事業者介護保険施設等との連絡調整を行うのが主な業務である。ケアマネジャーには、施設入所者の相談や介護計画を立てる介護保険施設のケアマネジャーと、在宅で介護を必要とする方の相談やケアプランを作成する居宅支援事業者のケアマネジャーがあり、市内では12月1日現在で7施設12名の施設のケア

マネジャーと、12事業所の29名の居宅支援事業所のケアマネジャーに活動をいただいている。

加西病院

小児科医が1人しかいないので、第2、第4金曜日の2日しか救急の対応はできない

Q 小児科医が1人しかいないので、第2、第4金曜日の2日しか救急の対応はできない

Q 小児科医不足について

A 大学に働きかけて、来年の4月には1名増になる予定。北播磨管内での小児救急の回数もそれにより増やせると考える。

Q 市民への行政サービス向上を主眼とした行政評価システムの導入が当市でも必要ではないか。現在の評価システムでは行政サービスを自ら監視、改善していくことができるのか。

A 平成15年度事業を総括している段階である。行政評価システムの導入については本年より本格実施

しているが、システムの不備や職員の不慣れといったこともあり、システムの運用についても今後より良い行政サービスの施行に向けて改善していく。

Q 再建計画では5年で19名、10年で57名の大幅な見直し17年から3年間はどうしても補充必要な職種以外は採用を見合わせることはできないか。

Q 再建計画では5年で19名、10年で57名の大幅な見直し17年から3年間はどうしても補充必要な職種以外は採用を見合わせることはできないか。

A 組織の見直しは常に必要。現在、府内で効率的な事務の執行を行うため、係等の統廃合等について検討している。職制の簡素化についても組織の縮小の方向で、あわせて昇格、登用についても、より透明性を図り、新しい人事制度の構築も考えていく。

Q 短期間の職員削減は今後10年間に団塊の世代が定年を迎える現在の4名に1名が退職となる。年齢構成の平準化などを考慮しながら計画している。

決算特別委員会を開催
10議案を原案認定

10月31日(金)、11月11日(火)の2日間、平成14年度会計を審査する決算特別委員会（高見忍委員長外6名）を開催。議案第55号～64号の10会計について、慎重な審議を行い全会一致で原案認定、12月1日の定例会でも認定しました。また委員等から出された指摘・意見・確認事項等を次のとおり要望書（抜粋）として執行者に提出しました。



- # 定期会議を開催

水道料金の改定

（日間、平成14年度会計を審査委員長外6名）を開催。議定の定例会でも認定しました。

・意見・確認事項等を次のと
者に提出しました。

○ 北条鉄道経営は市街地再活性化と連動させた經營を。

○ 夜間徴収等の徴収努力は評価するが、徴収体制をより強化し、滞納処分を行う財産範囲の拡張等により消滅時効中斷による不納欠損処分を縮減するよう要望。

また、市税収入の総額である調定枠を拡大する調査を。

○ 地域事情を考慮し乳幼児保育の重要性という観点から幼児園構想を検討。ニーズの的確な把握と分析をもとに市民主導の社会保障確立を。

○ 行政ニーズの多様化には、市のビジョンを明確にし、実情にあつたまちづくりを市民主導でできる財政運用を。

○ 再建計画の実施は一方的に市民負担を強いず市民と行政が対等の立場で理解し、情報公開や対話機会の創出を積極的に実施し、計画を実効あるものに。

〔歳入関係について〕

○ 税をはじめとする公共料金全般の徴収体制について、情報の一元的な把握と管理による徴収効率の向上を。

○ 再開発ビルの空きテナント対策は管理組合やコンサルタントに一任することなく、市として積極的に取り組むよう要望。

○ 立体駐車場の危険箇所等の早急な改善を。

○ 学校給食は、センターフ式と単独校方式による受益者負担の格差是正と地産地消の観点による運営を要望。

○ 中学校給食は保護者や生徒の要望にできる限りの対応を。

○ 市民参画による環境基本条例や環境基本計画の策定に更なる努力を期待。市民が地域の環境課題に関心を持ち積極的に行動できるよう策定過程の情報公開を。

○ ゴミの減量化やCO₂削減を積極的にPRし、生産型社会から循環型社会への移行を。

○ 構造改革特区に加え、産業促進振興条例等支援措置を整備し、企業に対して立地メリットのアピールを。

○ 企業進出の大きな判断基準へ要望を。

○ 準なる水道料金は、糀谷ダムの多目的利用を関係機関へ要望。

〔水道事業会計〕

○ 高利政府債の借り換えを引き続き国及び関係機関に要望するよう努める。

○ 水道料金の改定は市民負担を極力縮減し周知期間を十分に設け、市民の理解を得る。

〔企業会計決算〕

○ 機関の設置を要望。

○ 農集、コミプラの起債償還期限の延長を、引き続き国及び関係機関へ要望を。

○ 下水道の改修は綿密に計画を策定し、健全運営による実施を。

○ 井戸水の使用者に関する住民登録と連動するシステムを構築し、公共料金の公平性に努める。

○ 「命を守る唯一の場所」を念頭に、地域に根付いた中核病院に。

○ 採算のみを重視せず、独自の企業努力で健全經營を。

○ IT化による医療収益の増加を図り、病診連携や医療サービスの向上を。

〔介護保険特別会計〕

○ 自分の受ける介護サービスが適正か確認できる体制づくりに加え、第三者評価

【企業会計決算】機関の設置を要望。

加西市議会臨時会・定期会議結果

第196回 臨時会

報告第7号 専決処分したものにつき承認を求めるについて（平成15年度加西市一般会計補正予算（第2号について）（原案認定）

議案第65号 特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

議案第66号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

議案第67号 特別職に属する常勤の職員、教育長及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

議員提出議案第6号 議会の議員の報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

第197回 定例会

議案第55号 平成14年度加西市一般会計の決算認定について（原案認定）

議案第56号 平成14年度加西市有線放送電話特別会計の決算認定について（原案認定）

議案第57号 平成14年度加西市国民健康保険特別会計の決算認定について（原案認定）

議案第58号 平成14年度加西市介護保険特別会計の決算認定について（原案認定）

議案第59号 平成14年度加西市老人保健医療特別会計の決算認定について（原案認定）

議案第60号 平成14年度加西市公園墓地整備事業特別会計の決算認定について（原案認定）

議案第61号 平成14年度加西市農業共済事業会計の決算認定について（原案認定）

議案第62号 平成14年度加西市水道事業会計の決算認定について（原案認定）

議案第63号 平成14年度加西市下水道事業会計の決算認定について（原案認定）

議案第64号 平成14年度加西市病院事業会計の決算認定について（原案認定）

議案第68号 収入役の選任につき同意を求めるについて（原案同意）

議案第69号 加西市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

議案第70号 加西市産業振興促進条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

議案第71号 選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

議案第72号 加西市幼稚園事業実施に関する条例の制定について（原案可決、修正案否決）

議案第73号 兵庫県市町村職員退職手当組合規約の一部を改正することについて（原案可決）

議案第74号 平成15年度加西市一般会計補正予算（第3号）について（原案可決）

議案第75号 平成15年度加西市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について（原案可決）

議案第76号 平成15年度加西市介護保険特別会計補正予算（第2号）について（原案可決）

議案第77号 平成15年度加西市水道事業会計補正予算（第2号）について（原案可決）

議案第78号 平成15年度加西市下道事業会計補正予算（第2号）について（原案可決）

議案第79号 平成15年度加西市病院事業会計補正予算（第1号）について（原案可決）

議案第80号 平成15年度加西市一般会計補正予算（第4号）について（原案可決）

決議案第2号 「議案第72号 加西市幼稚園事業実施に関する条例の制定について」に対する付帯決議（案）（採択）

請願第7号 市役所等における駐車料金を徴収することについて（継続審査）

意見書案第10号 新たな雇用を創出するための起業・創業環境の早急な整備を求める意見書（案）について（可決）

意見書案第11号 観光立国へ積極的な施策推進を求める意見書（案）について（可決）

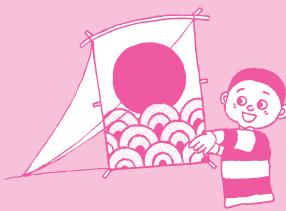
意見書案第12号 自衛隊のイラク派遣に反対する意見書（案）（否決）

なお、第196回臨時会では、特別職等の期末手当支給月数の変更（0・25ヶ月の減）を受けて、さらに議員期末手当の5%相当額を減額する議員提出議案も可決されました。

また、昨年12月25日（木）、田中正美会長より議員報酬を今年4月から2%引き下げるべきとの答申が出されました。

1）の中で「議員報酬を削減する議員提出議案が全会一致で可決されました」と報告いたしましたが、もう少し詳しい説明をしてほしい旨のご意見がありました。この削減については、議員期末手当の5%相当に当たるもので、議員全体で年間1,943,040円の削減となります。

もっと知りたい！



ちびっこ議員登場 その24



地域安全について
泉中3年
小川幸都さん



こんな街になつたらいな
北条東小6年
吉田有沙さん

議案第72号

「加西市幼児園事業実施に関する条例の制定について」に対する付帯決議

執行者に至つては賀茂幼児園の運営にあたり、次の諸点について、特段の考慮を払うべきである。

幼児園については、すでに多くの自治体が実施しており、国においても、幼保一元化の実現に向け前向きに検討されているところである。

加西市においては、当初の15年度目標を16年度実施に変更し長年に亘つて調査研究してきた経緯があり、心豊かなたくましい児童の育成、子育て支援サービスの向上と効率的な運営を図るため幼児園事業を実施しなければならないことはいうまでもない。

幼児園事業の実施はまさに時代の要請であるが、今回賀茂地区で計画されている幼児園事業については、地元保護者の意見によると十分な理解が得られていない、又、幼稚園保育園の望ましい在り方答申にもうたわっている施設の共用や徐々に交流を深めながら移行することなどについて、不十分な点があり市議会で多くの意見が出された。入園児がよりよい環境のもと安全安心で心豊かにたくましく育つためには、円滑な実施が何よりも大切である。

以上の観点から、次の4点について実施にあたつて取り組まれるよう強く意見を付す。

1. 保護者の理解を得るために一層の努力をすること
2. 幼稚園、保育園の現施設を共用して有効活用すること
3. 平成16年8月末まで（1学期末）両施設を使用して徐々に交流を深めること
4. 8月までの試行期間中に、ハード・ソフト両面の整備をはかり保護者と十分協議して9月1日から合同保育を実施すること



(議会事務局直通)

本会議は3・6・9・12月に定例会が開催されます。詳しい日程については新聞、HPなどで広報します。なお、各委員会の傍聴は住所・氏名などの記入に加え、委員長の許可が必要ですので委員会開催前に必ず議会事務局にその旨ご連絡ください。

☎ 0790-42-8790

議会を傍聴して
みませんか

■議会だよりは、資源保護のため100%再生紙を使用しています。

R100



あなたの意見をお寄せください

市議会だよりは、皆様と市議会をつなぐ【パイプ役】として常に『正確でわかりやすい』をモットーに編集しています。この市議会だよりをよりよいものとしていくため、皆様のご意見をお寄せください。お待ちしています。